

胆管切除を伴う肝臓切除術を受けられるID: 様へ

パスコード：08018 世代4

発行日:1900/01/00

経過 月日	手術前日 /	手術当日（手術前） /	手術当日（手術後） /	術後1日目 /	術後2～7日目 /	術後8～11日目 /	術後12日目 退院 /
達成目標	☐ 手術に必要な準備ができる。 ☐ 不安なく落ち着いて手術を受けることができる		☐ 術後の安静を守ることができる ☐ 症状や苦痛の有無を表出できる		☐ 看護師とともに歩くことができる ☐ 症状や苦痛の有無を表出できる		☐ 退院後の注意点が理解できる
治療			☐ 酸素吸入を行います ☐ 心電図を付けます ☐ 翌朝まで頻回に全身状態の観察を行います		☐ 傷の状態をみます ☐ 術後3日前後でお腹に入っている管が抜けます(個人差があります)		退院後このような症状が出たら受診して下さい 38 以上の発熱 傷が赤い、痛い 食欲がなく食事が食べられない 体重が毎日増え、手足のむくみ、お腹のはりがある 尿の回数が減っており、色が紅茶色になってくる 便に血が混じっている、黒い、白い便が続く 少し歩くだけで、息切れや呼吸困難がある ボーっとすることが多い、手や足が震えることがある 肌や眼球が黄色くなる 体のだるさが強くなる その他日常生活について 退院後からデスクワーク・立ち仕事が可能です 力仕事・スポーツに関しては、医師に相談して下さい
処置	☐ おへその処置をします ☐ 下肢の測定をします ☐ 爪きり、ひげそりをして下さい ☐ マニキュアはおとして下さい ☐ 指輪を外して下さい		☐ 静脈血栓予防のストッキングをはきます ☐ 入れ歯、時計、指輪、ピンなど外して下さい				
点滴			☐ 点滴は手術室でします		☐ 術後5日目以降、食事が半分以上摂取できれば点滴が抜けます		
検査			☐ 朝・昼・夕・眠前 血糖測定を開始します		☐ 術後3日目、5日目、7日目に採血があります ☐ 術後3日目にレントゲンがあります		
食事	☐ 夕食以後、食事はできません ☐ 19時よりOS-1、水、お茶のみ摂取可です		☐ 食事はできません ☐ 水分摂取は（ ）時までです		☐ 術後2日目の昼から3分粥が始まります ☐ 腹部の状態を見て、5分粥→全粥→普通食へと、食事の形態を変更していきます		
くすり	☐ 持参薬の確認をします		☐ 持参されたお薬は、医師の指示がない限り内服しないで下さい（看護師より説明があります）		☐ 内服薬の再開の予定です 看護師より説明があります		
活動・安静度	☐ 特に制限はありません ☐ リハビリを開始します		☐ 手術後はベット上で安静にして下さい ☐ 床ずれ予防のため体の向きを変えるお手伝いをします		☐ 歩行が出来ます ☐ 手術後初めて歩く時、看護師が付き添います		
清潔	☐ おへその処置後シャワー浴してください				☐ 蒸しタオルで体を拭きます		
排泄			☐ 手術室で尿の管を入れます		☐ 尿の管は入ったままです		
患者様及び 家族への 説明	☐ お名前確認のため、ネームバンドを付けます ☐ 手術前後の流れについて看護師より説明します ☐ 手術までに看護師より呼吸の方法やうがいの仕方の説明があります ☐ 手術までに看護師より準備物品の確認があります 【手術に際して準備していただく物】 ☐ テープ式オムツ1～2枚 ☐ 吸い飲みまたはストローとコップ		☐ 手術は（ ）からの予定です。なお、他の手術の進行具合により時間に変更になることがあります ☐ 紙オムツは、鞆の中から出して棚の中に置いてください ☐		☐ 痛みのあるときはお知らせ下さい ☐ 栄養士より食事指導があります（ / ）		☐ 痛みのあるときはお知らせ下さい ☐ 退院後の生活について看護師より説明があります
	わからない点や質問があれば遠慮なく看護師にお尋ね下さい						

注）この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。

大阪南医療センター クリニカルパス委員会 2026/3/26承認

主治医：